
shine of beginning

solano

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

shine of beginning

【Nコード】

N1095Z

【作者名】

solano

【あらすじ】

世界【クリスティア】が最初の輝きを放った時、4つの根源が生まれた。

風の根源 シルウエストレ 炎の根源 アエトニキ

水の根源 アンディーン 地の根源 ノーミード

4つの根源の加護により世界は平和を保っていた。

マテリアル暦3000年 アンディーン 27の日

精霊が生まれて3000年の年月が流れたある日、各地で異常現象

が起こった。

その原因は根源が生み出した妖精 フェリアス。

妖精暴走の理由を調べるために、ギルド>流星の輝きく(スターラ
イト)

は動き出す。

プロローグ

終わりの見えない暗黒の中を、私はさまよっていた。人の笑う声も、喜ぶ声も、すべてが消え去っていた。ただ1つ聞こえる物あるとすれば、それは怒りや、憎しみに満ちた声だけだった。

エルフ族と人間の狭間に産み落とされた疎まれし者それが私の、私たちの正体。

どこへ行っても、すぐに追放される。

「神様」に願ったところで、今まで変わった事なんて1つも無い。人間たちが信じているその存在は、実際は存在しないの？

それとも私たちハーフェルフは、神にすら見捨てられた存在なの？ 私たちの居場所は、どこにあるの？

私たちは生きてはいけない存在なの？

エルフや人間は、私たちの言葉には見向きもしない

所詮私たちの言葉なんて戯言程度にしか思われていないから。

私は、根源>せいいいくたちに願うよ

差別をなくして欲しいと、世界を変えて欲しいと。

人々の心を弄ぶような神では無く、世界を守り続けてきた根源>せいいいく達に……

プロローグ（後書き）

初めまして、soiannoです。

最後まで読んで下さった方、ありがとうございます。

まだまだ初心者ですが、よろしくお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1095z/>

shine of beginning

2011年12月4日01時50分発行